

平成28年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	アルコール健康障害対策理解促進経費			担当部局庁	政策統括官(共生社会政策担当)			作成責任者		
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	平成31年度	担当課室	アルコール健康障害対策担当			参事官 坂本 大輔		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	アルコール健康障害対策基本法			関係する計画、通知等	アルコール健康障害対策推進基本計画					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アルコール健康障害対策基本法(以下「法」という。)の施行に伴い、国民の間に広くアルコール健康障害対策に関する関心と理解を深め、国民自らがアルコール健康障害の予防に必要な注意を払うことができるよう促し、もって国民の健康を保護し、安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	法に基づくアルコール関連問題啓発週間等の普及啓発事業を実施し、国民の間に広くアルコール関連問題に関する関心と理解を深める。地域におけるアルコール健康障害対策の着実な推進を図るため、法に基づく都道府県アルコール健康障害対策推進計画の策定を促進するためのガイドブックを作成する。									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	0	7	11	16	0			
	執行額	-	8	11	-	-				
	執行率(%)	-	114%	100%	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 31 年度	
	アルコール関連問題に関する理解度にかかる肯定的な評価の割合を75%以上とする。	アルコール関連問題に関する理解度にかかる肯定的な評価の割合(フォーラム参加者に対するアンケート調査)	成果実績	%	-	53.2	75	-	-	
			目標値	%	-	60	75	-	75	
			達成度	%	-	88.7	100	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 29 年度	目標最終年度 31 年度	
	都道府県アルコール健康障害対策推進計画の策定数	都道府県に対する調査	成果実績	都道府県	-	-	-	-	-	
			目標値	都道府県	-	-	-	25	47	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	アルコール関連問題啓発フォーラムの開催回数			活動実績	回	-	2	6		
				当初見込み	回	-	2	4	4	
単位当たりコスト	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	X=アルコール関連問題啓発フォーラムの開催経費/Y=アルコール関連問題啓発フォーラムの開催数			単位当たりコスト	百万円	-	4	2	3	
				計算式	X/Y	-	7/2	11/6	14/4	
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	15								
	職員旅費	0.2								
	庁費	1								
	計	16.2	0							

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国民の間に広くアルコール健康障害対策に関する関心と理解を深め、国民自らがアルコール健康障害の予防に必要な注意を払うことができるよう促し、もって国民の健康を保護し、安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としており、国民のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	基本計画を28年5月に策定し、推進していくための土壌として、国民の間にアルコール関連問題そのものへの理解を促すことが必要であるが、地域ごとの偏りがある場合は、総合的かつ計画的な推進は困難であるため、地方自治体や民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	基本計画を28年5月に策定し、推進していくための土壌として、国民の間にアルコール関連問題そのものへの理解を促すことが必要である。また、法第10条に基づく、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定に当たっては、一部少額なものを除き、一般競争入札（又は見積合わせ）を行っており、競争性及び妥当なコスト水準を確保している。
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	一般競争入札等を行っており妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	削減可能なコストを精査し、必要と認められる経費に限定し、執行している。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	関係団体、関係省庁の協力を得るなどし、コストの削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	27年度は成果目標を達成しており、見合ったものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込み以上の活動実績となった。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	作成したアルコール関連問題啓発ポスターは、地方公共団体の他、全国の大学、高校、中学校、小学校、酒類販売店、道路運送事業関係団体等に広く配布し活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	事業の実施に当たっては、一般競争入札による調達、効果的な施策の実施に努め、概ね効果的・効率的な予算執行を行うことができた。	
	改善の方向性	今後も障害者差別解消法の広報活動等円滑な施行に向けた取り組み及び平成28年5月に閣議決定されたアルコール健康障害対策推進基本計画に基づく施策を実施するにあたり、予算の効率的・効果的な執行に努めることとする。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

--	--

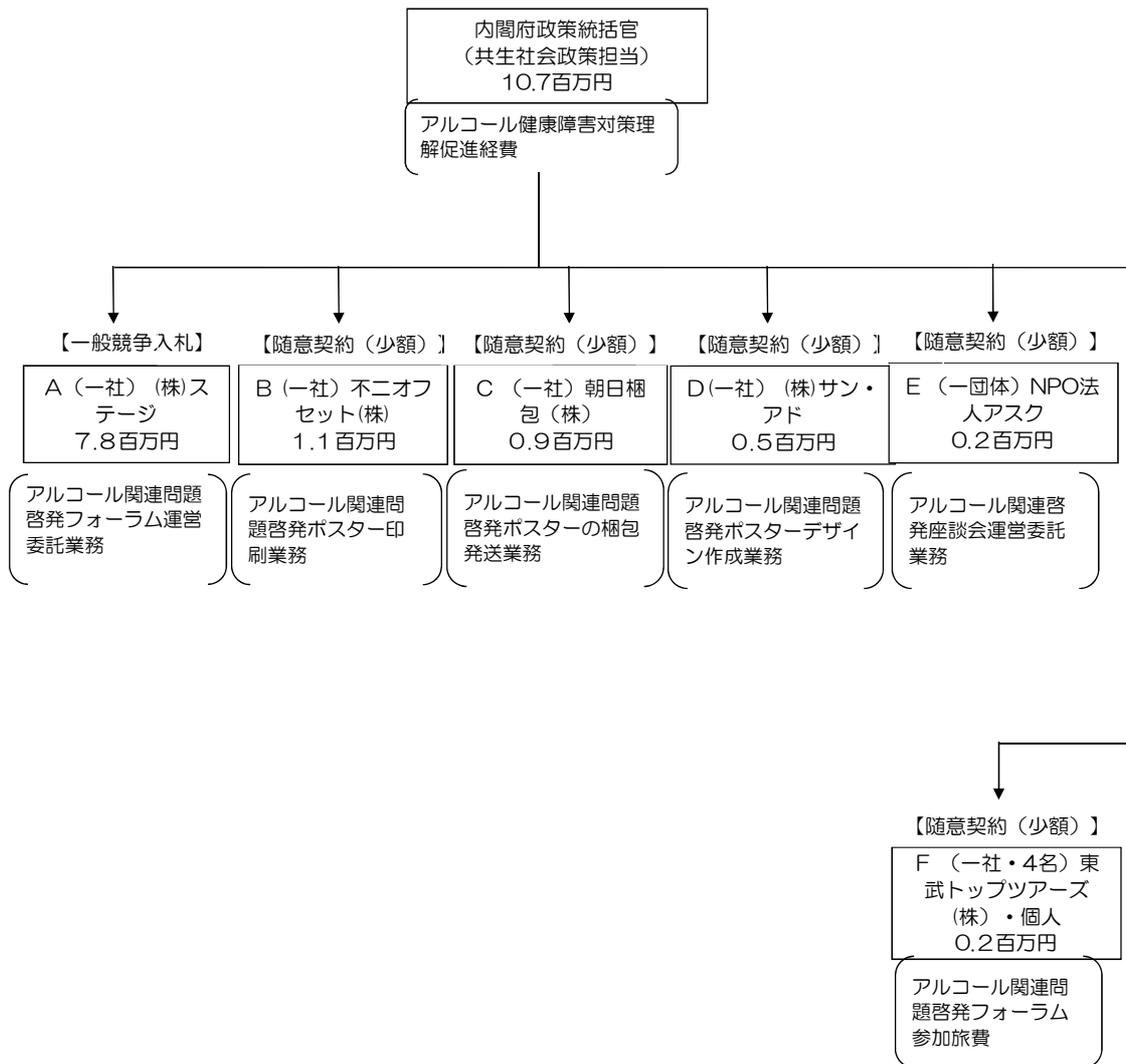
備考

--	--

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	—	平成23年度	—	平成24年度	—	/
平成25年度	—	平成26年度	新26-018	平成27年度	0094	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
 (単位: 百万
円)

A. (株)ステージ			B. 不二オフセット(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費・謝金	講演者・出演者等	2.8	印刷製本費	アルコール関連問題啓発ポスター印刷費	1.1
借料	会場、機材	1.7			
人件費	運営責任者、補助者	1.6			
物品・役務費	司会者、アンケート、飲料、消耗品等	1.2			
印刷製本費	プログラム等印刷製本	0.5			
その他	消費税	0			
計		7.8	計		1.1
C. 朝日梱包(株)			D. (株)サン・アド		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	アルコール関連問題啓発ポスターの梱包発送	0.9	役務費	平成27年度 アルコール関連問題啓発ポスターのデザイン作成	0.5
計		0.9	計		0.5
E. NPO法人アスク			F. 東武トップツアーズ(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	アルコール関連問題啓発座談会イベント開催業務	0.2	旅費	アルコール健康障害対策関係旅費	0.2
計		0.2	計		0.2

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.(株)ステージ

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ステージ	3013301015869	アルコール関連業務啓発 フォーラム運営支援業務	7.8	一般競争入札	6	-	

B.不二オフセット(株)

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	不二オフセット株式会社	5013101000342	アルコール関連啓発ポスター印刷業務	1	随意契約 (少額)	-	-	

C.朝日梱包

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	朝日梱包株式会社	9010601040880	アルコール関連問題啓発ポスターの梱包発送業務	0.9	随意契約 (少額)	-	-	

D.(株)サン・アド

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社サン・アド	5010401078662	アルコール関連問題啓発ポスターデザイン作成業務	0.5	随意契約 (少額)	-	-	

E.NPO法人アスク

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	特定非営利活動法人アスク	6010005005310	アルコール関連啓発座談会運営委託業務	0.2	随意契約 (少額)	-	-	

F.東武トップツアーズ(株)・個人

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東武トップツアーズ株式会社	4013201004021	アルコール関連問題啓発フォーラム参加旅費	0.1	-	-	-	
2	職員A	-	アルコール関連問題啓発フォーラム参加旅費	0.1	-	-	-	
3	職員B	-	アルコール関連問題啓発フォーラム参加旅費	0	-	-	-	
4	職員C	-	アルコール関連問題啓発フォーラム参加旅費	0	-	-	-	
5	職員D	-	アルコール関連問題啓発フォーラム参加旅費	0	-	-	-	

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック